



SMART MAP PRO 差分マップ全国詳細版2018

VIE-X088VS/X08VS/X088V/X08V
VIE-X08S/X088/X08
C9A4 V6 650/C9A5 V6 650
NCA3 V6 650/C9A3 V6 650
NCA2 V6 650/C9A2 V6 650
NCA1 V6 650/C9A1 V6 650
H0016AJ011/VIE-X088VF
H0016SC010/VIE-X08VF
H0016AJ010/VIE-X08SF 専用

HCE-V608A 地図更新マニュアル

はじめに

事前確認

Web事前認証

差分更新

追加機能

付録

はじめに

- 1.1 安全のために必ずお守りください 2
- 1.2 地図データについて 6

事前確認

- 2.1 ディスクの順番と所要時間について 8
- 2.2 更新作業を行う前に確認すること 9

Web事前認証

- 3.1 Web事前認証による更新手順 11

差分更新

- 4.1 差分更新手順 19

追加機能

- 5.1 追加機能について 22

付録

- 6.1 こんなときは 27
- 6.2 「認証キーが間違っています」と表示されたら? 28
- 6.3 VICS/Gracenoteについて 29
- 6.4 収録データの情報及び作成年月日について 30

1.1 はじめに 安全のために必ずお守りください(1/4)

はじめに

安全のために必ずお守りください

- ご使用の前に、この説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになった後も、説明書を手元に置いてご使用ください。説明書の指示を守らなかったことによる事故やケガに対して、当社は責任を負いかねます。
- この説明書は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。
内容をよく理解してから本文をお読みください。

■ 誤った使用をした場合に生じる危害・損害の程度の説明

 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が軽傷を負う危険が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

■ お守りいただく内容の説明

 強制	必ず実行していただく強制の内容を示しています。
 禁止	禁止(やってはいけないこと)の内容を示しています。
	注意(警告を含む)しなければならない内容を示しています。



警告



強制

運転者がテレビやビデオを見るときは、必ず停車してパーキングブレーキをかける

交通事故の原因になります。テレビやビデオは、安全のため走行中は表示されません。

緊急時に使用する場合は、本製品の情報のみに頼らない

交通事故の原因になります。警察や消防署、病院などに連絡をして、状況に応じて場所などの確認を行ってください。

探索したルートは、ルート上の安全性を考慮して探索されていません。
危険な地域への誘導がされている場合は、事故や災害を避けるために、
運転者はそのときの状況を判断して回避してください。



禁止

故障や異常な状態のまま使用しない

音や画面が出ない、異物が入った、煙が出る、変な臭いがしたときには、
ただちに使用を中止して、必ず販売店(かサービス相談窓口)に相談する。
そのまま使用すると事故・火災・感電の原因になります。

運転中は操作をしたり、画面を見ない

交通事故・ケガの原因になります。操作や画面を見る場合には、必ず安全な場所に停車してください。



注意



強制

実際の交通規制に従って運転する

ナビゲーションによるルート案内のみに従って走行すると、実際の交通規制に反する場合があります、交通事故の原因となります。



禁止

車以外には使わない

感電・ケガの原因になります。

メディア挿入口、モニターの開閉時のすきま等の機器内部に、指や異物を入れない

ケガ・故障の原因になります。

大きな音量で使用しない

車外の音が聞こえないことによる交通事故・故障または聴力障害の原因になります。

1.1 はじめに 安全のために必ずお守りください(3/4)

取り扱い上のご注意

本機(ナビゲーション)の近くでは無線機等を使わない

- 本機側の雑音や誤動作の原因になったり、無線機等の正常な送受信ができなくなる場合があります。
無線機等は、本機から離れてご使用になることをお勧めします。
また、リモコンスターター、カーセキュリティも誤動作の原因になる場合があります。

お読みください

- 本マニュアルに記載されているソフトウェアは、ライセンスの所有者にのみ供給され、同ライセンスの許可する条件のもとでのみ使用することが許されます。
- 当該ライセンスが許可している場合を除き、本出版物のいかなる部分もアルパイン株式会社の書面による事前の許可無しには、いかなる条件下でも、また電子的、機械的、録音、その他のいかなる手段によっても、コピー、検索システムの記憶、または電送を行うことはできません。
- 本マニュアルに記載された内容は、情報の提供のみを目的にしており、予告無しに変更されることがあります。

この説明書について

- 本ディスクの情報は、調査時期やその取得方法により、現場の状況と異なる場合があります。また、日々刻々と変わる道路状況や交通規則には対応できません。あくまで参考情報としてご利用ください。ナビゲーションを安全に且つ楽しくご利用いただくためには、お客様の適切な判断と安全運転への心がけをお願いいたします。
- 記憶情報は、「操作の間違い」もしくは「記憶部分の交換が必要な修理」によって入力した情報が消えてしまうことがあります。定期的に控えるようにしてください。

1.1 はじめに 安全のために必ずお守りください(4/4)

ご使用前にお読みください

- 本ディスクには、交通規制データが収録されておりますが、運転に際しては、必ず現場の交通規制標識・掲示板等を確認し、もしデータと違うときには、現場の標識・掲示板等に従ってください。
- 運転中の操作は大変危険です。必ず停車中に操作してください。
- 情報の最終更新年月が地域によって格差があるため、ある特定地域での道路の整備状況によっては、未収録や更新されていない場合があります。天変地異による規制には対応しておりません。該当する周辺を走行する際には、警察・交通情報センター等へご確認ください。
- 本ディスクを使用したことにより発生したお客様本人および第三者のいかなる損害についても、弊社はその責任を一切負いかねます。
- 本ディスク収録の内容に誤字・脱字・位置ずれ等の表記または内容に関する誤りに対して、取り替え・代金の返却はいたしかねます。
- 本ディスク収録の内容は予告なく変更されることがあります。
- 本ディスクに含まれる機能がお客様の特定目的に適合することを、弊社は保証するものではありません。
- 本ディスクは業務用に使用することはできません。

はじめに 地図データについて(1/2)

収録データの情報及び作成年月日については30 ページを参照してください。

地図・情報について

このアルパインナビゲーションシステムの「地図」は「全国デジタル道路地図データベース」と「交通規制データベース」をもとに、株式会社ゼンリンが独自に収集した情報(高速道路・有料道路は2017年12月までに、国道・都道府県道は2017年10月現在までに)を網羅し、作成したものです。

本品に収録されている情報は、調査時期やその取得方法により、現場の状況と異なる場合があります。使用に際しては、実際の道路状況および交通規制に従ってください。

地図の内容は、予告なく新しい地図データに更新されることがあります。

抜け道データは、昭文社「マップル渋滞ぬけみちデータ」(2018年1月)に基づき作成しています。

現在、2011年3月11日に発生した東日本大震災の影響により、以下の地区において地図データ更新を停止しております。

南相馬市／浪江町／双葉町／大熊町／富岡町／楡葉町／飯館村／葛尾村

■ 地図版権について

- このナビゲーションに搭載されている地図の内容の一部または全部の複製を禁じます。
- ©2018 一般財団法人日本デジタル道路地図協会
- この地図作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の50万分の1 地方図及び2万5千分の1 地形図を使用しました。(承認番号 平29情使、第444-B78号)
- 3次元地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図50mメッシュ(標高)を使用しました。(承認番号 平29情使、第26-001号)
- この地図作成に当たっては、一般財団法人日本デジタル道路地図協会発行の全国デジタル道路地図データベースを使用しました。(測量法第44条に基づく成果使用承認 12-0010)
- この地図に使用している交通規制データは、道路交通法及び警察庁の指導に基づき全国交通安全活動推進センターが公開している交通規制情報、公益財団法人 日本道路交通情報センター(JARTIC)の交通規制情報を使用して、MAPMASTERが作成したものを使用しています。
- 「VICS」は財団法人道路交通情報通信システムセンターの商標です。
- 本品に使用している渋滞統計情報は、過去の統計情報を基にした渋滞情報表示となります。(予測データ提供元:NTTデータ、予測の元となる情報:JARTIC/VICSセンター)

©2018 ZENRIN CO., LTD.

©2017 NIPPON TELEGRAPH AND TELEPHONE EAST CORPORATION

©2017 NIPPON TELEGRAPH AND TELEPHONE WEST CORPORATION

©ジオ技術研究所

©2018 ALPINE ELECTRONICS, INC.

個人宅電話番号・名称データについて

個人宅電話番号・名称データは、おおむね2017年8月までに収集されたデータを使用しております。

※ 個人情報保護に関する基本方針、およびナビゲーション地図に搭載されております個人データのお取り扱いにつきましては下記アドレスのホームページを御覧ください。

<https://www.alpine.co.jp/privacy.html>

はじめに 地図データについて(2/2)

ご注意

■ 本機収録道路について

本製品は2017年12月末時点の地図データを採用しております。

2017年12月以降の開通道路・区間について、下表データを特別収録しております。

新東名高速道路	海老名南JCT ~ 厚木南IC	新名神高速道路	川西IC ~神戸JCT
---------	--------------------	---------	-------------

※ データ作成日の都合上、2017年12月以降の開通路線・区間が最終データでの収録となっております。そのため、市街図データ、特殊案内データ、料金所案内情報(ETC情報)、SA/PA詳細情報データは収録されていません。

また、一部区間で実際の料金と異なる料金案内をする場合があります。

● 安全のため、実際の道路状況、道路標識に従って走行してください。

ご案内

■ 高速道配信について

本ディスクでバージョンアップを行うと、2018年度版高速道配信サービスがご利用可能になります。詳しくは、アルパインホームページをご覧ください。

高速道配信サービスを利用される際には、お客様登録が必要です。

<https://www.alpine.co.jp>へアクセスいただき、ご登録をお願いします。

QRコードから登録することもできます。



※ 一部対応していない機種がございます。

2.1 事前確認 ディスクの順番と所要時間について

本製品のディスクには使用する順番があり、それぞれ所要時間が異なります。

- お客様が使用されている機種および地図バージョンによっては、所要時間は前後する場合があります。

＜使用するDiscの順番＞

ナビゲーション 本体の地図 バージョン	2009年度版	2010年度版 2011年度版	2012年度版 2013年度版	2014年度版 2015年度版	2016年度版 2017年度版
1 枚目	【disc1】(赤色)				
2 枚目	【disc2】 (青色)	【disc3】 (紺色)	【disc4】 (橙色)	【disc5】 (緑色)	【disc6】 (黒色)
3 枚目	【disc4】 (橙色)	【disc4】 (橙色)	【disc5】 (緑色)	【disc6】 (黒色)	—
4 枚目	【disc5】 (緑色)	【disc5】 (緑色)	【disc6】 (黒色)	—	—
5 枚目	【disc6】 (黒色)	【disc6】 (黒色)	—	—	—

＜各Discの更新作業に要する所要目安時間＞

	データコピー時間	プログラム更新時間	地図更新時間 (アップデート)
【disc1】(赤色)	—	約10分～30分	—
【disc2】(青色)	約10分～20分	約3分～15分	約4時間※
【disc3】(紺色)	約10分～20分	約3分～15分	約4時間※
【disc4】(橙色)	約10分～20分	約3分～15分	約4時間※
【disc5】(緑色)	約10分～20分	約3分～15分	約4時間※
【disc6】(黒色)	約10分～20分	約3分～15分	約4時間※

注意

- プログラム更新およびデータコピー中は車のエンジンON/停車中の状態で行ってください。
プログラム更新/データコピーが終了すると自動で再起動します。再起動後のモード画面(地図画面やDVD画面)が表示されるまでの間は、車およびナビゲーションシステムの一切の操作を行わないでください。
- ※ 地図更新(アップデート)中は通常の操作や電源を切っても問題ありません。
- ※ 地図更新時間は目安です。地図バージョンによってはさらに時間がかかる場合があります。



重要

「いつもNAVI」(「its-moDrive」)サービス終了のお知らせ

2013年9月末に「いつもNAVI」のサービスが終了しました。

起動時に新着情報の確認を「する」設定にされているお客様は、

「設定・編集」→「いつもNAVI」または「its-moDrive」→

「起動時新着確認」の設定をあらかじめ「しない」に変更してください。

2.2 事前確認 更新作業を行う前に確認すること(1/2)

本製品のディスクで更新作業を行う前に、次の①～④の項目を必ず確認してください。

① 地図バージョンとシリアルNo.を確認する

1 **メニュー** / **設定** スイッチを押す

メニュー画面が表示されます。

2 **情報** → **その他** → **バージョン情報** にタッチする

バージョン情報が表示されます。

<画面表示例: VIE-X08V>



- 地図バージョンの年度(「2009年度」～「2017年度」のいずれか)を確認してください。
- シリアルNo.は、お客様登録やWeb事前認証(認証キー発行)での入力が必要となるため本書裏表紙「②製品本体のシリアルNo.」欄へメモしてください。

<シリアルNo.について>

- シリアルNo.はHから始まる番号であることを確認してください。
- シリアルNo.の最後にアルファベットがある場合、アルファベットまでメモしてください。
- I(アイ)、O(オー)はシリアルNo.に使用していません。

② 使用するディスクの順番を確認する

更新作業を行う前に必ず8 ページの「使用するDiscの順番」で使用するディスクと順番を確認してください。

2.2 事前確認 更新作業を行う前に確認すること(2/2)

③ アルパインホームページよりお客様登録をする

更新作業を行うには、あらかじめお客様登録する必要があります。

ホームページ上の手順に従って登録を行ってください。

<https://www.alpine.co.jp>

既に登録済のお客様は必要ありません。

④ Web事前認証をする

Web事前認証



「3.1Web事前認証による更新手順」(11 ページ)へ

更新作業をする前に、自宅のパソコンや携帯電話で更新作業に必要な認証キーをアルパインホームページで取得する方法です。

- ▶ 作業手順におけるナビゲーション製品名は、下記マークで説明しています。お客様が使用されている製品名をご確認の上、作業を進めてください。

X08シリーズ	X08Vシリーズ
VIE-X08S/X088/X08	VIE-X088VS/X08VS/X088V/X08V
NCA3 V6 650/C9A3 V6 650	C9A4 V6 650/C9A5 V6 650
NCA2 V6 650/C9A2 V6 650	H0016AJ011/VIE-X088VF
NCA1 V6 650/C9A1 V6 650	H0016SC010/VIE-X08VF
H0016AJ010/VIE-X08SF	

- ※ 弊社サービスをより安全にご利用いただくため、サーバーセキュリティを2016年12月に変更しました。これに伴い、携帯電話を利用したオンライン認証による認証キー取得をご利用いただくことが出来ません。Web事前認証をご利用ください。

3.1 Web事前認証 Web事前認証による更新手順(1/8)

▶ (自宅のパソコンなどから)認証キーを取得する ……

地図データの更新を行うには、アルパインホームページでのお客様登録、およびユーザーズルームでのお持ちのナビゲーションの登録が必要です。必ず登録を行ってください。

尚、Web上の画面デザインに関しましては予告なしに変更される可能性がありますので、あらかじめご了承ください。

- パソコンからの操作を例に説明していますが、携帯電話からも同様に操作することができます。

ご使用中のナビゲーション本体の地図バージョンにより、使用するディスクが複数枚に分かれるため、使用するディスクの枚数分の認証キーが必要です。

必ず、下記に記載されているディスクの順番に認証キー番号を取得してください。

- 地図バージョンは9 ページを参照して確認してください。

2009年度版のお客様が取得する認証キーのディスクの順番 (4枚)

[disc2](青色) → [disc4](橙色) → [disc5](緑色) → [disc6](黒色)

2010年度版または2011年度版のお客様が取得する認証キーのディスクの順番 (4枚)

[disc3](紺色) → [disc4](橙色) → [disc5](緑色) → [disc6](黒色)

2012年度版または2013年度版のお客様が取得する認証キーのディスクの順番 (3枚)

[disc4](橙色) → [disc5](緑色) → [disc6](黒色)

2014年度版または2015年度版のお客様が取得する認証キーのディスクの順番 (2枚)

[disc5](緑色) → [disc6](黒色)

2016年度版または2017年度版のお客様が取得する認証キーのディスク (1枚)

[disc6](黒色)

注意

- 順番を間違えると取得することができません。
- 【disc1】(赤色)のディスクの認証キーは必要ありません。

1 アルパインホームページ(https://www.alpine.co.jp)にアクセスしてUser's Roomにログインする

(1) User's Roomログイン

新規お客様登録

ログイン

新規登録

新規お客様登録

※ お客様登録がお済みでない方は「新規登録」をクリックし、ホームページ上の手順に従って登録を行ってください。

(2) E-mail、パスワード入力ログイン

User's Room

ログイン

ログイン

「E-Mailアドレス」と「パスワード」を入力し、「ログイン」をクリックしてください。

E-Mail:

パスワード:

ログイン

パスワードをお忘れの方はこちら

QRコードから登録することもできます。



※ 一部対応していない機種がございます。

2 「ご登録いただいている製品」から選択 → (1)製品サービス → (2)差分マップ認証キー発行 → (3)認証キー番号を発行、の順にクリック

(1)製品サービス



(2)差分マップ認証キー発行



差分マップの認証キー番号が入手できます。
差分マップについてはこちらをご覧ください。

(3)認証キー番号を発行

登録されている製品のシリアルNo.をご確認の上、
下のボタンからお進みください。



3 (1)製品本体のシリアルNo.と(2)本ディスクのシリアル番号を入力して、認証キーを発行する

(1)製品本体のシリアルNo.

- ・「[1] 地図バージョンとシリアルNo.を確認する」(9 ページ)で本書裏表紙「②製品本体のシリアルNo.」欄にメモしたシリアルNo.を入力してください。
- ・Hから始まる番号であることを確認してください。
- ・シリアルNo.の最後にアルファベットがある場合、アルファベットまで入力してください。
- ・I(アイ)、O(オー)はシリアルNo.に使用していません。ご注意ください。

(2)【disc2】、【disc3】、【disc4】、【disc5】、【disc6】(11 ページを参照)のいずれかのディスクのシリアル番号

- ・本書裏表紙「①本ディスクのシリアル番号」を入力してください。
- ・1枚目のディスクのシリアル番号を入力してください。2枚目のディスクの認証キー番号は1枚目のディスクの認証キー番号発行後のみ発行可能です。

The screenshot shows the Alpine website's 'Difference Map Certification Key Issuance' page. The page has a header with the Alpine logo and navigation links. The main content area contains a form with the following sections:

- 認証キー発行** (Certification Key Issuance): A section with a progress bar showing '認証キー発行' (Certification Key Issuance) as the current step. Below it, there is a checkbox for '製品情報入力' (Product Information Input).
- 製品本体のシリアルNo.を確認する** (Check Product Serial Number): A section with a text input field for the product serial number. An arrow points to this field.
- 差分マップ全国詳細版のシリアル番号を入力** (Enter Serial Number of Difference Map National Detailed Edition): A section with a text input field for the disc serial number. An arrow points to this field.
- 次へ** (Next): A button to proceed to the next step. An arrow points to this button.

Below the first screenshot, there is a large downward arrow pointing to a second screenshot of the same page. The second screenshot shows the '製品情報確認' (Product Information Confirmation) step, where the entered serial numbers are displayed for confirmation. The '次へ' button is still present at the bottom.

- ・認証キーの発行は【disc2】【disc3】【disc4】【disc5】【disc6】、それぞれ1度ずつしか行えませんので、発行前に必ず製品本体のシリアルNo.とディスクシリアル番号が正しいことを確認してください。

4 認証キーを本書裏表紙の「③認証キー番号」欄にメモする

- 【disc2】【disc3】【disc4】【disc5】【disc6】、それぞれのディスクに合った認証キー番号欄へメモしてください。

ALPINE
Mobile Media Solutions

差分マップ認証キー発行

ご購入いただいた差分マップを有効にするための、認証キーを発行します。

認証キー発行 情報入力 入力確認 発行完了

認証キー発行完了

製品本体のシリアルNo.: 発行済製品7777

差分マップ全国詳細版: 差分マップ全国詳細版2014年度版

差分マップ全国詳細版: 差分マップ全国詳細版2014年度版

認証キー: 2578-8532-1111-1111

認証キーの発行が完了しました。
また、以下に製品本体と差分マップの認証キーを印刷しました。

XXXXXXXXXXXX@XXX.XXXXXX.CO.JP

プリントアウトする 印刷のE-Mailアドレスへ送る

携帯電話のアドレスへ送信、またはここで、お手持の認証キーを入力して、携帯電話の画面に表示される番号を入力します。
※「メイン画面」で表示されている場合は、mapnavi.com.co.jpを参照してください。

製品での更新手順について

購入された差分マップ全国詳細版と、差分マップ全国詳細版2014年度版を同時に購入する必要があります。
認証キーを入力した後に、差分マップ全国詳細版2014年度版の差分マップをインストールする必要があります。
差分マップ全国詳細版2014年度版の差分マップをインストールする際は、差分マップ全国詳細版2014年度版の差分マップをインストールする必要があります。

差分マップ全国詳細版2014年度版の差分マップをインストールする際は、差分マップ全国詳細版2014年度版の差分マップをインストールする必要があります。

差分マップ全国詳細版2014年度版の差分マップをインストールする際は、差分マップ全国詳細版2014年度版の差分マップをインストールする必要があります。

ヘルプ よくあるご質問

- 発行した認証キーを携帯電話へメール送信し、携帯電話を参照しながらナビゲーションに認証キーを入力することもできます。

➡ 更新前の地図バージョンが2009年度版/2010年度版/2011年度版/2012年度版/2013年度版/2014年度版/2015年度版のお客様

手順2(13 ページ)～手順4(15 ページ)を繰り返し2枚目以降のディスクの認証キーを取得してください。全てのディスクの認証キー取得が完了したら16 ページの「プログラム更新を行う」へ進んでください。

➡ 更新前の地図バージョンが2016年度版/2017年度版のお客様

認証キー取得完了です。16 ページの「プログラム更新を行う」へ進んでください。

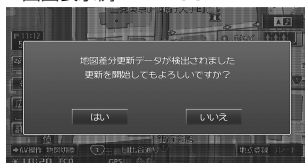
3.1 Web事前認証 Web事前認証による更新手順(6/8)

▶ プログラム更新を行う

X08シリーズ / X08Vシリーズ

- 1 レーベル面を上にして、DVD/CD挿入口に赤色のディスク【disc1】を挿入する
更新の確認メッセージが表示 → **はい** → プログラム更新が開始

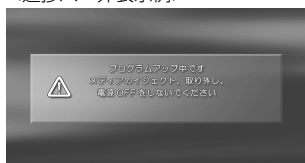
<画面表示例:VIE-X08V>



注意

- お客様が使用されているナビゲーションによりプログラム更新画面に進捗バーが数回表示されたり、表示されない場合があります。

<進捗バー非表示例>



- プログラム更新が終了すると自動で再起動します。再起動後のモード画面(地図画面やDVD画面)が表示されるまでの間は、車およびナビゲーションシステムの一切の操作を行わないでください。

- ▶ プログラム更新には約10分～30分程度かかります。

注意

- お客様が使用されている機種および地図バージョンによっては、所要時間は前後する場合があります。

- 2 再起動後、モード画面(地図画面やDVD画面)が表示されたらディスクを取り出す

3.1 Web事前認証 Web事前認証による更新手順(7/8)

▶ 地図更新を行う

X08シリーズ / X08Vシリーズ

1 ナビゲーション本体の現在の地図バージョンに合わせた更新ディスクを選択し、レーベル面を上にして挿入する

各ディスクの更新作業手順は同じです。最初の更新ディスクの作業が完了したら同じ手順で次のディスクを使用し更新作業を行ってください。

2009年度版のお客様が更新するディスクの順番 (4枚)

[disc2] (青色) → [disc4] (橙色) → [disc5] (緑色) → [disc6] (黒色)

2010年度版または2011年度版のお客様が更新するディスクの順番 (4枚)

[disc3] (紺色) → [disc4] (橙色) → [disc5] (緑色) → [disc6] (黒色)

2012年度版または2013年度版のお客様が更新するディスクの順番 (3枚)

[disc4] (橙色) → [disc5] (緑色) → [disc6] (黒色)

2014年度版または2015年度版のお客様が更新するディスクの順番 (2枚)

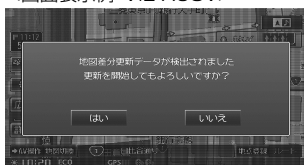
[disc5] (緑色) → [disc6] (黒色)

2016年度版または2017年度版のお客様が更新するディスク (1枚)

[disc6] (黒色)

2 確認メッセージが表示 → はい

<画面表示例: VIE-X08V>



- 確認メッセージで **いいえ** にタッチした場合には、一度ディスクを取り出して再度挿入してください。

3.1 Web事前認証 Web事前認証による更新手順(8/8)

3 【disc2】【disc3】【disc4】【disc5】【disc6】、それぞれのディスクに合った認証キーを入力 → **完了**

<画面表示例: VIE-X08V>



- 15 ページでメモした本書裏表紙の「③認証キー番号」を参照して、認証キーを入力します。

▶ **完了** にタッチ後、「認証キーが間違っています」のメッセージが表示された場合は、「認証キーが間違っています」と表示されたら?(28 ページ)を参照してください。

➡ 「4.1 差分更新手順」(19 ページ)へ進んでください。

4.1 差分更新 差分更新手順(1/3)

X08シリーズ / X08Vシリーズ

1 自動的にデータコピーが始まる

<画面表示例: VIE-X08V>



▶ データコピーには約10分～20分かかります。

注意

データコピー中は次のことに注意してください。

- 必ず車を停車させ、エンジンを始動させてからデータコピーを行ってください。データコピー中は、車およびナビゲーションシステムの一切の操作を行わないでください。ナビゲーション用のHDDデータが破損する場合があります。
- ディスクは取り出さないでください。
- お客様が使用されている機種および地図バージョンによっては、所要時間は前後する場合があります。

2 データコピーが終了すると再起動し、自動的にプログラムの書きかえが始まる

<画面表示例: VIE-X08V>



プログラムの書きかえが終了すると、自動で再起動を行います。

- ▶ 【disc2】(青色)、【disc3】(紺色)、【disc4】(橙色)、【disc5】(緑色)または【disc6】(黒色)でデータコピーが完了すると、プログラム更新を約3分～15分間行いますが、プログラム更新画面に進捗バーは表示されません。
- ▶ 「プログラムアップ中」の画面のまま約3分～15分後に再起動します。

注意

- プログラム更新中は、車およびナビゲーションシステムの一切の操作を行わないでください。
- お客様が使用されている機種および地図バージョンによっては、所要時間は前後する場合があります。

4.1 差分更新 差分更新手順(2/3)

3 再起動後、モード画面(地図/DVD画面など)に「UPDATE進捗バー」が表示されたらディスクを取り出す

※ 次の更新ディスクは、UPDATE進捗バーが消えてから挿入してください。



UPDATE進捗バー

- 進捗バーは地図更新(アップデート)中であることをあらわします。地図更新が終わって進捗バーが消えないと、次のディスクを挿入しても更新を行うことはできません。
- 地図更新(アップデート)終了までには約4時間かかります。地図バージョンによってはさらに時間がかかる場合があります。
- 本ディスクは、音楽/映像コンテンツ・ディスクではありません。そのため、手順3の再起動後には必ず本ディスクを取り出してください。再起動後であれば本ディスクを取り出しても地図更新(アップデート)には影響ありません。
- 地図更新(アップデート)中は、通常の操作を行っても問題ありませんが一部の動作が若干遅くなります。また、車のエンジンを切ったり、ナビゲーションシステムの電源をOFFにしても影響はありません。次に電源をONにした際に、引き続き地図更新が開始されます。
- 地図更新(アップデート)中にCD録音を行うと、録音が優先されるため地図更新(アップデート)が一時的に中止されます。UPDATE進捗バーも表示されません。

「UPDATE進捗バー」の表示が消えれば、地図更新は完了です。

4 使用したディスクの更新後の地図バージョンを確認する(21 ページ表1参照)

地図バージョンの確認方法は、「☐ 地図バージョンとシリアルNo.を確認する」(9 ページ)を参照してください。

5 2枚目以降のディスクも17ページ手順1からの操作を繰り返して同様に更新作業を行い※、全ディスク更新完了後は地図バージョンが2018年度版になっていることを確認する

※ 更新前の地図バージョンが2009年度版～2015年度版のお客様のみ

- アプリケーションバージョンの確認も合わせて行ってください(21 ページ表2参照)

4.1 差分更新 差分更新手順(3/3)

■表1

更新前の地図バージョンが2009年度版のお客様

使用したディスク	使用したディスクの更新後の地図バージョン
1 枚目【disc2】(青色)	2012年度版
2 枚目【disc4】(橙色)	2014年度版
3 枚目【disc5】(緑色)	2016年度版
4 枚目【disc6】(黒色)	2018年度版

更新前の地図バージョンが2010年度版または2011年度版のお客様

使用したディスク	使用したディスクの更新後の地図バージョン
1 枚目【disc3】(紺色)	2012年度版
2 枚目【disc4】(橙色)	2014年度版
3 枚目【disc5】(緑色)	2016年度版
4 枚目【disc6】(黒色)	2018年度版

更新前の地図バージョンが2012年度版または2013年度版のお客様

使用したディスク	使用したディスクの更新後の地図バージョン
1 枚目【disc4】(橙色)	2014年度版
2 枚目【disc5】(緑色)	2016年度版
3 枚目【disc6】(黒色)	2018年度版

更新前の地図バージョンが2014年度版または2015年度版のお客様

使用したディスク	使用したディスクの更新後の地図バージョン
1 枚目【disc5】(緑色)	2016年度版
2 枚目【disc6】(黒色)	2018年度版

更新前の地図バージョンが2016年度版または2017年度版のお客様

使用したディスク	使用したディスクの更新後の地図バージョン
1 枚目【disc6】(黒色)	2018年度版

■表2

更新後アプリケーションバージョン

機種名	アプリケーションバージョン
VIE-X08/NCA1 V6 650/C9A1 V6 650	Ver.9.50
VIE-X08S/VIE-X08B NCA2 V6 650/C9A2 V6 650 H0016AJ010/VIE-X08SF	Ver.9.00
VIE-X08BVS/VIE-X08VS/VIE-X088V/VIE-X08V NCA3 V6 650/C9A3 V6 650 H0016AJ011/VIE-X088VF H0016SC010/VIE-X08VF	Ver.8.00
C9A4 V6 650/C9A5 V6 650	Ver.7.00

差分更新

差分更新手順

5.1 追加機能 追加機能について(1/5)

お客様がご使用になっている製品およびアプリケーションバージョンによっては、既に追加されている機能もあります。

- ▶ 追加機能におけるナビゲーション製品名は、下記マークで説明しています。お客様が使用されている製品名をご確認ください。

X08シリーズ	X08Vシリーズ
VIE-X08S/X088/X08 NCA3 V6 650/C9A3 V6 650 NCA2 V6 650/C9A2 V6 650 NCA1 V6 650/C9A1 V6 650 H0016AJ010/VIE-X08SF	VIE-X088VS/X08VS/X088V/X08V C9A4 V6 650/C9A5 V6 650 H0016AJ011/VIE-X088VF H0016SC010/VIE-X08VF

X08シリーズ

▶ 検索履歴機能について

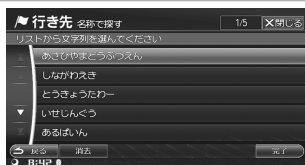
検索履歴画面に **消去** **完了** スイッチが追加になりました。それに伴い、操作が一部変更になります。ナビゲーション付属の取扱説明書「検索履歴を使用する」を参照してください。

■ 検索履歴を使用する

1 検索履歴

以前入力した文字列がリスト表示されます。

2 リストから希望の名称にタッチ



3 完了

選んだ文字列が入力されている状態で、文字入力画面に戻ります。
 • 20件を超えた場合は、古いものから順に削除されます。

5.1 追加機能 追加機能について(2/5)

■ 検索履歴を消去する

1 検索履歴画面で消去したい履歴にタッチ

2 消去

- すべての検索履歴を消去するには **消去** にタッチし続けます。

3 メッセージが表示されたら → はい

履歴が消去されます。

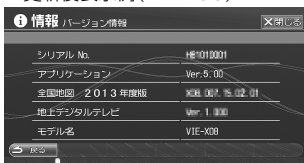
▶ 地図上の文字色について

地図上の文字色が一部変更になりました。

▶ バージョン情報画面について

バージョン情報画面にモデル名が表示されるようになりました。ナビゲーション付属の取扱説明書「本機バージョン情報を表示する」を参照してください。

<更新後表示例(VIE-X08)>



▶ 地上デジタルテレビ操作画面について

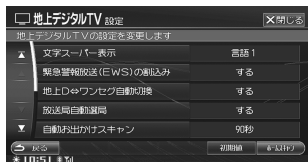
地上デジタルテレビ操作画面で、必ずプリセットスイッチ非表示画面が表示されていた仕様が変更になりました。最後に表示していた状態の操作画面が表示されるようになります。

5.1 追加機能 追加機能について(3/5)

▶ 自動お出かけスキャン機能(地上デジタルテレビ)・・・

地上デジタルテレビ設定に、自動お出かけスキャン機能が追加になります。ナビゲーション付属の取扱説明書「地上デジタルテレビ設定」を参照してください。

＜更新後＞



一定時間チャンネルを受信できないトンネルなど、自動でお出かけスキャンを行うかどうか設定することができます。お出かけスキャンを行うまでの時間も設定できます(初期設定値は「30秒(受信確認ON)」)。

1 自動お出かけスキャン

2 しない 30秒(受信確認ON) 60秒(受信確認ON) 60秒 90秒 120秒 のいずれかにタッチ

しない: 自動お出かけスキャンを行いません。

30秒(受信確認ON)、60秒(受信確認ON)※:

トンネルなどのGPS受信ができない場所では自動お出かけスキャンは行われません。GPS受信が可能になってからの自動お出かけスキャンまでの時間設定をします。

※ 自動お出かけスキャン中にトンネルなどでGPS受信ができなくなった場合は、スキャンを一時中断しGPS受信が可能になってから再びスキャンを開始します。

60秒、90秒、120秒:

GPS受信に関わらず一定時間チャンネルを受信しない場合、自動でお出かけスキャンまでの時間設定をします。

3 完了 または [X] にタッチ

- お出かけスキャンを実行すると、すでに登録されているチャンネルがある場合は、新しく登録した内容に書きかえられます。
受信状況により放送局を受信できない場合は、それまで登録されていたチャンネルが上書きされて何も登録されていない状態になります。

5.1 追加機能 追加機能について(4/5)

X08Vシリーズ

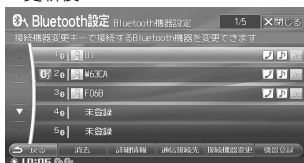
▶ BLUETOOTH機器登録について

BLUETOOTH機器を登録する際に[BLUETOOTH機器から探索]を選択した場合、サービス選択(ハンズフリー / オーディオ / ハンズフリー+オーディオ)機能が追加になりました。

1 BLUETOOTH機器設定画面から 機器登録 →

BLUETOOTH機器から探索 → ハンズフリー オーディオ
ハンズフリー+オーディオ のいずれかにタッチ

<更新後>



▶ Gracenoteデータベース更新について

アルパインホームページからGracenoteデータベースファイルをお客様のPCにダウンロードし、SDカードまたはUSBメモリーで更新する事が可能となりました。Gracenoteデータベース更新には「お客様登録」が必要です。「お客様登録」して頂いたお客様には、メールマガジンにてGracenoteデータベースの配信時期をお知らせ致します。

- ▶ 本ディスクには、2018年7月現在アルパインホームページからダウンロード可能なGracenoteデータベースファイルと同データ(おおむね2018年1月末まで)を収録しています。

<https://www.alpine.co.jp>へアクセスいただき、ご登録をお願いします。
QRコードから登録することもできます。



※ 一部対応していない機種がございます。

1 SDカードまたはUSBメモリー接続後、ハードディスク情報画面から 更新 にタッチ

- 更新には約15分程度かかります。絶対に電源を切らないでください。
- 更新処理が終了すると再起動を行います。
- ハードディスク情報画面では「タイトルデータ(Gracenoteデータベース情報)」の確認もできます。

5.1 追加機能 追加機能について(5/5)

▶ 特定CDの曲間音途切れ対応

曲間の切れ目がない仕様のCDを再生出来る様になりました。

▶ ドライブインフォ画面のカメラ表示改善

ドライブインフォ画面でのカメラ画像表示が向上しました。

▶ DSRC車載器(HCE-B100※¹)接続時の案内音・音声案内について

以下の案内音・音声案内がDSRC車載器本体から出力されるようになります。

エンジンON時のETC カード未挿入警告

ETC カード挿入時案内(カードの有効期限)

ETC料金所通行時案内(※2)

ETC利用における異常発生時案内(※2)

※1 HCE-B100は生産終了しています。

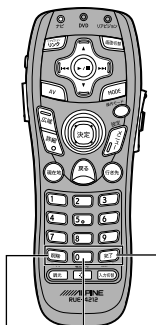
※2 ETC料金所通行時案内、ETC利用における異常発生時案内の一部は、ナビゲーション本体およびDSRC車載器からも音声案内されます。DSRC車載器側の案内は音量調整/案内なしに設定可能です。操作方法はDSRC車載器(HCE-B100)の取扱説明書を参照してください。

▶ リアビジョンからのリモコン(RUE-4212※)によるナビゲーション操作について

※ RUE-4212は生産終了しています。

リアビジョン映像出力設定を **フロントリンク映像**、リモコン設定を **リア** にしている場合、走行中にリアビジョン側でナビゲーション操作ができます。

リアビジョン映像出力設定およびリモコン設定について詳しくは、ナビゲーション付属の取扱説明書を参照してください。



削除/最寄り
完了/施設名称
電話番号(0)

削除/最寄り:

「現在地周辺から探す」、「カーソル周辺から探す」または「ルート周辺から探す」(ルート走行中)画面を呼び出します。

電話番号(0):

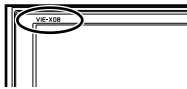
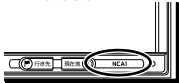
行き先メニューの「電話番号から探す」画面を呼び出します。

完了/施設名称:

行き先メニューの「名称で探す」画面を呼び出します。

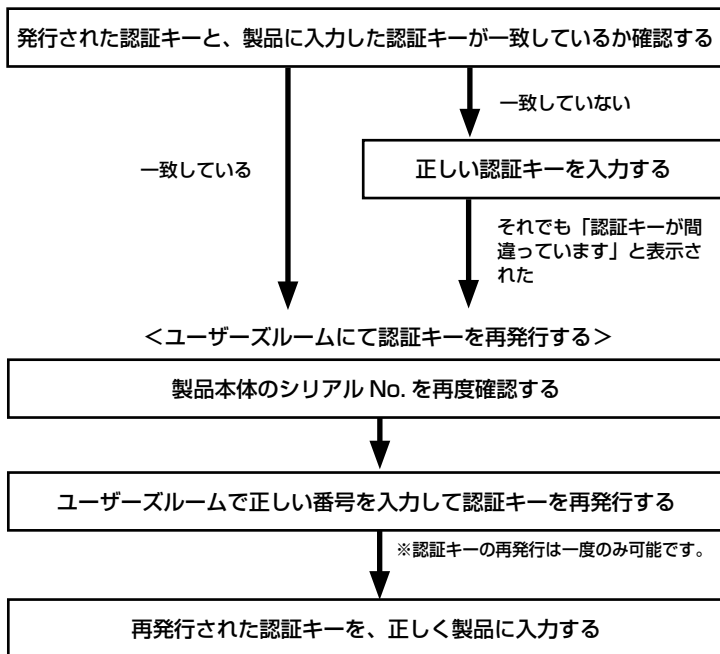
- リモコン背面の切りかえスイッチを「ナビ」側にしてください。
- ナビゲーション操作中に本機の画面をタッチした場合などは、操作が中断し現在地画面に戻ります。

6.1 付録 こんなときは

症状	原因	対処	参照ページ
「認証キーが間違っています」のメッセージが表示される	認証キー入力手順が間違っている。 または入力した認証キーが間違っている	認証キーを正しく入力する	18 ページ
		「認証キーが間違っています」と表示されたら？を参照してください	28 ページ
プログラムアップデートしても、プログラムバージョンが上がらない	プログラムファイルが保存されているメディアが挿入されている	本ディスク以外のメディア(SDメモリーカード、USBメモリなど)を取り出した状態でアップデートを開始する	
更新されない	更新中に走行した/更新中に電源ON/OFFした、など	再度本ディスクを挿入し、更新を実施する	
	アルパインホームページからWeb配信しているプログラム更新を行っている	本ディスクでの更新後アプリケーションバージョンより新しいバージョンになっている場合は、赤色のプログラム更新ディスク【disc1】での作業は必要ありません	21 ページ
オンライン認証ができない	オンライン認証による更新はできません	弊社サービスをより安全にご利用いただくため、サーバーセキュリティを2016年12月に変更しました。これに伴い、携帯電話を利用したオンライン認証による認証キー取得をご利用いただくことが出来ません。Web事前認証をご利用ください。	10 ページ
ディスクが認識されない	ディスクが汚れている	柔らかいきれいな布で、ディスクの中心から外に向かってやさしく拭き取る	
製品のモデル名がわからない/ナビゲーションが本ディスク対応の製品かどうか確認したい	—	製品のモデル名を確認する 「VIE-X088VS」「VIE-X08VS」 「VIE-X088V」「VIE-X08V」 「VIE-X08S」「VIE-X088」 「VIE-X08」「C9A4」「C9A5」 「VIE-X088VF」「VIE-X08VF」 「VIE-X08SF」は製品の左上、 「NCA3」「C9A3」「NCA2」 「C9A2」「NCA1」「C9A1」は製品の右下を確認する <VIE-X08>  <NCA1 V6 650/ C9A1 V6 650> 	

6.2 付録 「認証キーが間違っています」と表示されたら？

ディスクを挿入し、認証キーを入力した際に「認証キーが間違っています」と表示される場合は、下記の通り対処してください。



■ それでも「認証キーが間違っています」と表示されてしまったら？
インフォメーションセンターまで下記ご連絡ください。

- ▶ ご使用の製品本体のシリアルNo.
- ▶ お手持ちのディスクのシリアル番号（裏表紙「①本ディスクのシリアル番号」）

6.3 付録 VICS/Gracenoteについて

VICS®について

VICSによる渋滞・混雑などの情報を地図上に表示するため、あらかじめ地図データに情報提供用の道路単位(VICSリンク)を設定しています。道路形状や交通情報収集施設の変化にともない、より正確な情報提供表示を行うために、毎年情報提供単位が追加・変更されます。このためにVICSによる地図情報表示はナビゲーション発売後、概ね3年程度で一部のエリアでVICSの地図情報が表示されなくなる場合があります。本製品を使用することで、より正確な情報を表示することができます。(本製品の道路単位は2017年11月版です)

Gracenote音楽認識サービスについて

音楽認識技術と関連情報はGracenote®社によって提供されています。

Gracenoteは、音楽認識技術と関連情報配信の業界標準です。

詳細は、Gracenote®社のホームページ<http://www.gracenote.com>をご覧ください。

Gracenote, Inc.提供のCDおよび音楽関連データ: copyright © 2000-present

Gracenote. Gracenote Software, copyright © 2000-present Gracenote.

本製品およびサービスには、Gracenoteが所有する1つまたは複数の特許が適用されます。

適用可能な一部のGracenote特許の一覧については、GracenoteのWebサイトをご覧ください。

Gracenote, CDDb, MusicID, MediaVOCs, Gracenoteのロゴとロゴタイプ、および“Powered by Gracenote”ロゴは、米国および/またはその他の国におけるGracenoteの登録商標または商標です。

Gracenoteサービスの使用については、次のWebページをご覧ください:

<http://www.gracenote.com/corporate>



- ▶ 「Gracenote®音楽認識サービス」によって提供されたデータについては、内容を100%保証するものではありません。
- ▶ 本ディスクには、おおむね2018年1月末までのデータが収録されております。

6.4 付録 収録データの情報及び作成年月日について

収録データについて

収録されているデータ情報及び作成年月	
高速・有料道路	2017年12月
国道・都道府県道	2017年10月
高速・有料道路料金データ	2017年12月
交差点情報(ランドマーク・名称)	2017年11月
交通規制データ	2017年11月
VICSリンク開示	2017年11月
電話番号検索(タウンページ)	2017年11月
電話番号検索(ハローページ)	2017年8月
市街地図データ	2017年7月
住所検索データ	2017年11月
目的地情報(文字情報)	2017年10月
一般道レーン情報	2017年11月
都市高速入口案内データ	2017年3月
3Dジャイロ用昇降データ	2017年12月
抜け道(全国版)	2018年1月
静止画3Dリアル交差点データ(作成日)	2017年9月
動画3Dリアル交差点データ(作成日)	2017年10月
VICS交通統計データ(データ鮮度)	2016年10月1日～2017年9月30日
収録データ件数	
住所検索件数	約3,650万件
電話番号検索データ数(タウンページ)	約700万件
市街地図格納都市数	1,102都市
VICS交通統計データ(距離数)	約8万km
ハローページ収録件数	約1,455万件
交差点拡大対象交差点数	約81万件
郵便番号件数	約15万件
最寄り検索総数	約17万件

■ 収録データの補足説明

- 「個人宅電話番号・名称データ」による「電話番号」検索は公開「電話番号」及び公開電話番号登録者「名字」の入力で検索が可能です。なお、検索された物件の一部では家形図周辺の検索表示になる場合があります。また、電話番号非公開訪問先宅(データ収録外物件)については入力電話番号「局番」周辺の位置検出となります。
- 「住所検索データ」による「住所」検索は住所の整備状況により一部検索出来ない住所があります。また、検索された住所の一部では家形図周辺の検索表示になる場合があります。
- 「50音データ」及び「タウンページ電話番号データ」によるピンポイント検索は、国土地理院発行地図の番号未掲載や電話番号登録時の状況により周辺地域による位置検出となる場合があります。

お問い合わせはインフォメーションセンターへ

＜電話でのお問い合わせ＞

TEL: 0570 - 006636

※ 全国どこからでも市内通話料金でご利用頂けます。

(携帯電話・PHS: 20 秒 10 円)

※ 一部 IP 電話など接続できない場合には、次の番号をご利用ください。 03 - 6704 - 4926

＜メールでのお問い合わせ＞

ホームページのお問い合わせフォームより受け付けています。

＜FAX でのお問い合わせ＞

FAX: 045 - 522 - 8700



● 電話受付時間（日、祝日、弊社休業日を除く）

月～金: 9:30 ～ 17:30

土曜日: 9:30 ～ 12:00 13:00 ～ 17:00

● アルパインホームページ <https://www.alpine.co.jp>

アルパイン製品に関してのご質問と回答をご紹介します。

● 仕様及び外観は、改良のために予告なく変更する場合があります。

● 本説明書の写真やイラストは、撮影・印刷条件により、実物と印象が相違する場合があります。

● 本製品は国内専用です。

差分 マップ



gracenote.



① 本ディスクのシリアル番号

【disc2】(青色)

--

【disc3】(紺色)

--

【disc4】(橙色)

--

【disc5】(緑色)

--

【disc6】(黒色)

--

② 製品本体の
シリアルNo.



--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

【disc2】(青色)

③ 認証キー番号



--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

【disc3】(紺色)

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

【disc4】(橙色)

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

【disc5】(緑色)

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

【disc6】(黒色)

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--